

# 京都府漁海況情報

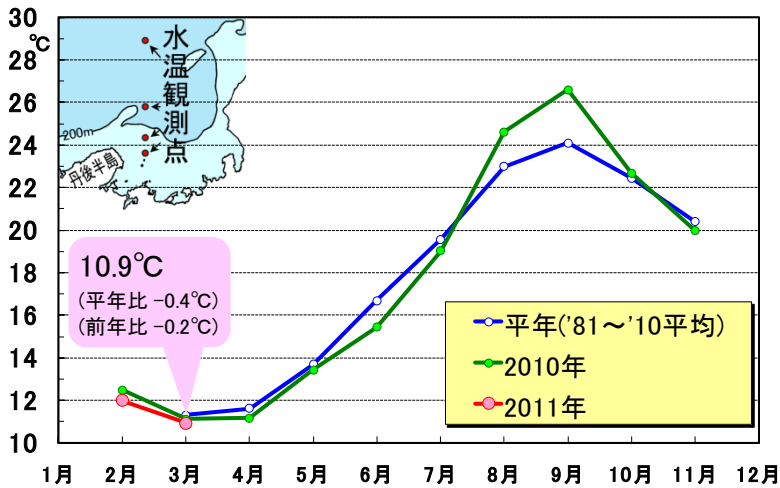
京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部  
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>  
 電話:0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

## 海の状況

### 【現況】

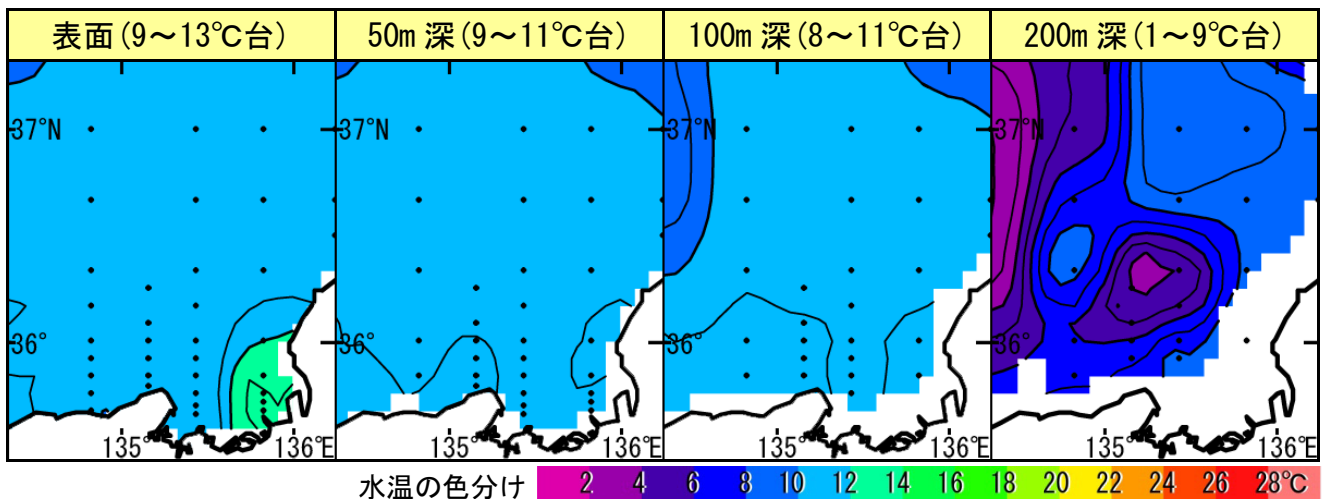
3月上旬における京都府周辺の表層水温は、ほぼ平年並みで推移していました。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2011年3月上旬)

資料元：(独)日本海区水産研究所



### 【今後の見込み】

資料元：気象庁

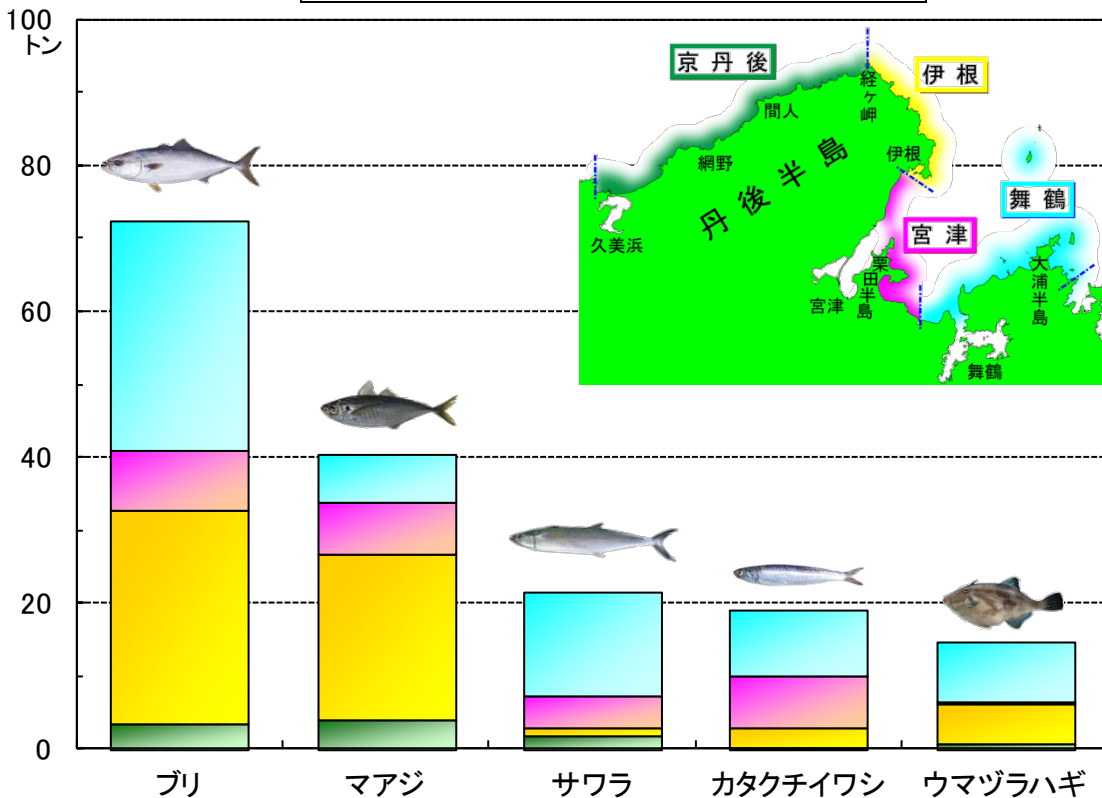
向こう1か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	「平年並みか平年より低め」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年並み」で推移する見込み

# 漁模様 ～2011年2月～

## 【定置網漁業】

ブリやウマヅラハギなどが平年の水揚量を上回りましたが、全体では平年の6割でした。

2011年2月の地域別漁獲量(上位5魚種)



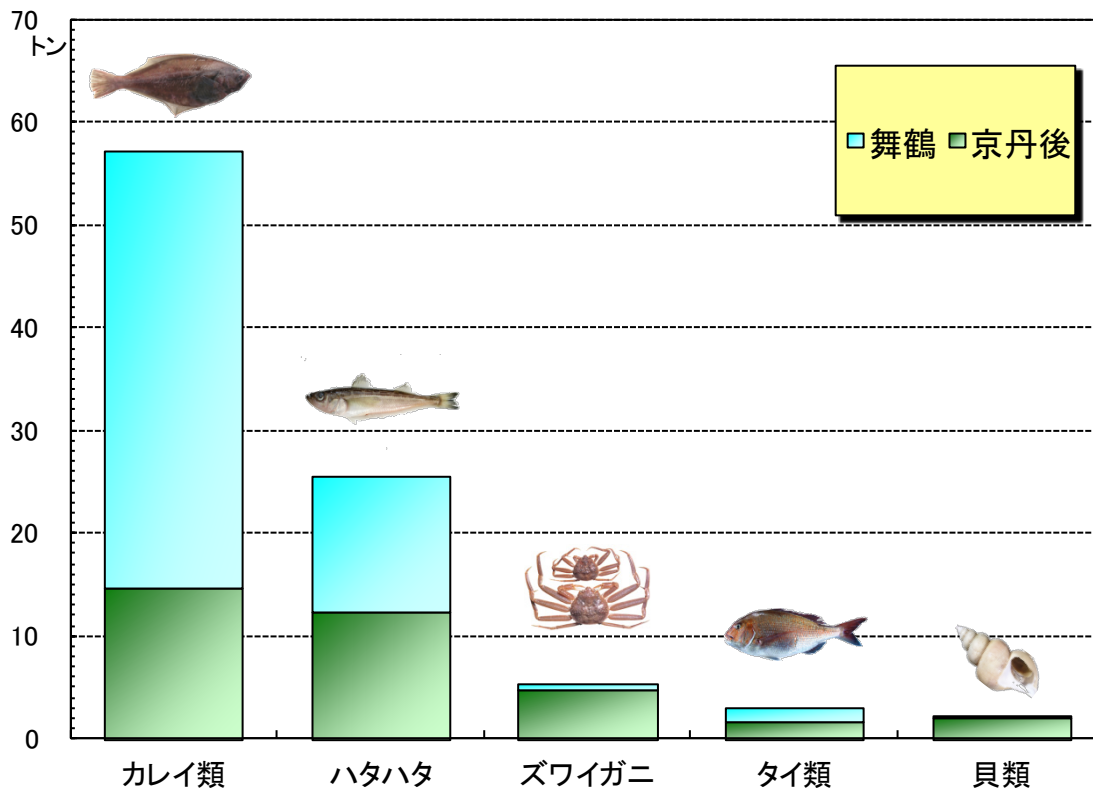
2月漁獲量(トン) 京都府漁連集計				
魚種	2011年	2010年(前年比)	平年(平年比)	備考
ブリ	72.3	21.6 (335%)	10.5 (687%)	<ブリ> つばす銘柄(尾さ長 35～45cm 主体)が9割強でした。 <サワラ> さごし銘柄(尾さ長 40～55cm 主体)が8割弱, さわら銘柄(尾さ長 65～75cm 主体)が2割強でした。 <イカ類> ヤリイカ(冬いか)が7.6トン, スルメイカが3.3トン, ケンサキイカ(白いか)が0.5トンなどでした。
マアジ	40.5	49.3 (82%)	75.9 (53%)	
サワラ	21.5	46.4 (46%)	45.7 (47%)	
カタクチイワシ(たれ)	19.2	28.7 (67%)	58.0 (33%)	
ウマヅラハギ(長はぎ)	14.8	10.4 (142%)	9.5 (156%)	
イカ類	13.6	12.0 (114%)	24.0 (57%)	
マルアジ(青あじ)	12.3	1.3 (958%)	15.0 (82%)	
カナガシラ	12.0	11.4 (105%)	11.7 (102%)	
サバ類	7.5	5.9 (126%)	91.6 (8%)	
スズキ	2.5	6.3 (40%)	4.2 (61%)	
その他	20.6	55.2 (37%)	52.8 (39%)	
合計	237.0	248.5 (95%)	399.0 (59%)	

平年は過去10年平均

## 【底曳網漁業】

全体の水揚量は、平年の9割でした。

2011年2月の漁獲量(上位5魚種)



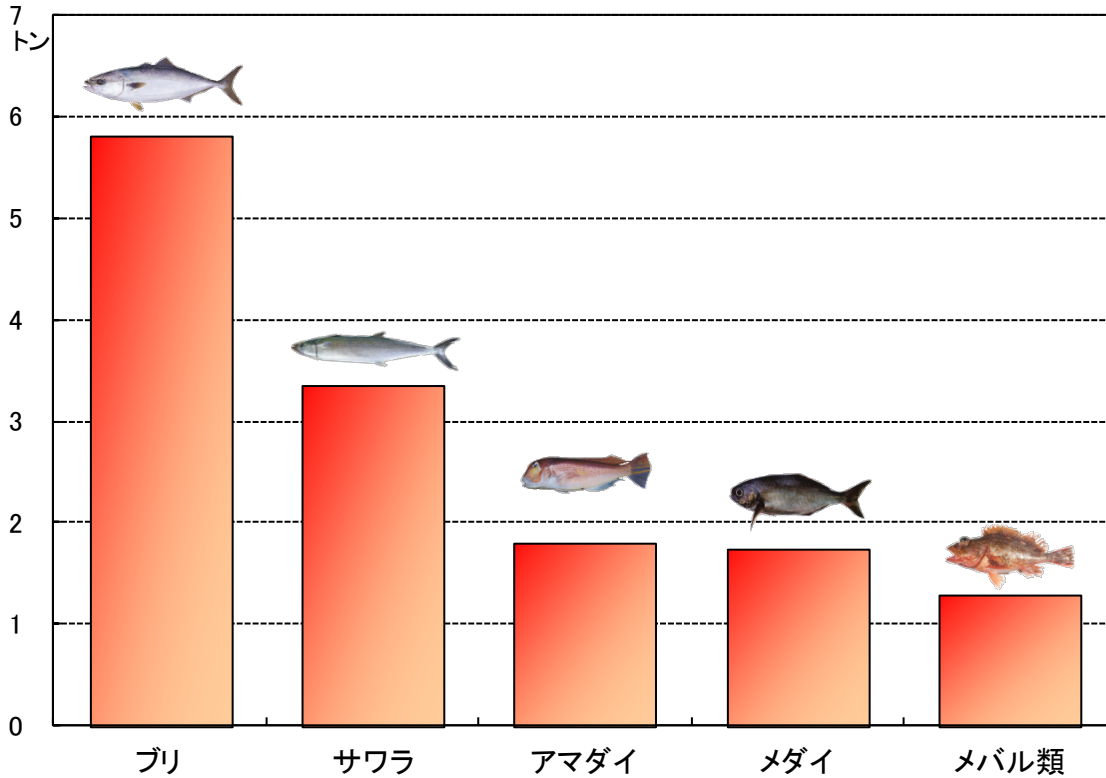
2月漁獲量(トン) 京都府漁連集計				
魚種	2011年	2010年(前年比)	平年(平年比)	備考
カレイ類	57.2	47.8 (119%)	42.8 (134%)	<カレイ類> アカガレイ(まがれい)が48.9トン、ヒレグロ(黒かれい)が4.8トン、ソウハチ(えてがれい)が3.2トンなどでした。
ハタハタ	25.5	29.4 (87%)	48.7 (52%)	
ズワイガニ(雄がに)	5.4	9.0 (60%)	13.6 (40%)	
タイ類	3.0	0.4 (833%)	0.3 (1012%)	
貝類	2.3	1.5 (156%)	1.0 (226%)	
タコ類	1.3	1.0 (129%)	1.8 (70%)	
エビ類	1.2	0.7 (170%)	1.0 (120%)	
スズキ	1.2	0.2 (567%)	0.1 (967%)	
ニギス(沖きす)	1.0	0.8 (123%)	2.0 (50%)	
アンコウ	0.9	0.3 (338%)	0.6 (143%)	
その他	4.9	1.5 (318%)	3.7 (130%)	
合計	103.7	92.5 (112%)	115.6 (90%)	

平年は過去10年平均

## 【釣り・はえなわ漁業】

全体の水揚量は、平年をやや上回りました。

2011年2月の漁獲量(上位5魚種)



2月漁獲量(トン) 京都府漁連集計						
魚種	2011年	2010年(前年比)		平年(平年比)		備考
ブリ	5.8	8.6	(68%)	6.1	(96%)	<ブリ類> つばす銘柄と、はまち銘柄で9割を占めました。 <サワラ> さごし銘柄が約6割、さわら銘柄が約4割でした。 <タイ類> マダイが約7割、レンコダイが3割弱などでした。
サワラ	3.4	5.2	(64%)	1.9	(176%)	
アマダイ <small>(ぐじ)</small>	1.8	0.7	(267%)	1.2	(147%)	
メダイ <small>(たいしょうお)</small>	1.7	3.2	(55%)	1.4	(129%)	
メバル類 <small>(もいお)</small>	1.3	1.2	(108%)	0.9	(152%)	
タイ類	1.0	1.1	(88%)	1.0	(104%)	
マルアジ <small>(青あじ)</small>	0.2	0.6	(38%)	0.2	(110%)	
イカ類	0.2	0.1	-	0.6	(26%)	
ウマヅラハギ <small>(長はぎ)</small>	0.1	0.1	-	0.2	(51%)	
カレイ類	0.1	0.1	-	0.1	-	
その他	0.8	1.2	(68%)	1.6	(51%)	
合計	16.4	22.0	(75%)	15.1	(108%)	

平年は過去10年平均

## 【トピック ～ナガユメタチモドキの出現～】

平成23年3月9日に伊根の大型定置に珍魚とされるナガユメタチモドキが入網しました。この個体は全長2.3m、体重3.2kgもあり、一見すると巨大なタチウオのようですが、タチウオにはない小さな尾びれがあります。

日本周辺では主に南日本の深海に生息するとされていますが、山口県や鳥取県のほか北海道、岩手県のような北日本での採集例もあり、その分布や生態はよく分かっていません。



採集されたナガユメタチモドキ(伊根浦漁業株式会社ご提供)